



平成29年
小平市消防団
出初式



市民に安全と安心を 新春恒例の出初式

平成28年12月定例会は、11月29日から12月20日まで22日間の会期で開催されました。

この定例会では、平成27年度の各会計歳入歳出決算（詳細は2面に掲載）を認定するなど、21件の市長提出議案を可決・認定しました。議員提出議案は、パナマ文書の徹底調査等を求める意見書など3件を可決しました。請願は1件を採択、1件を不採択とし、新たに受理したうちの1件は閉会中の継続審査としました。

また、11月30日から3日間にわたり、26人の議員から64件の一般質問がありました。

12月定例会

平成28年度一般会計補正予算(第4号)など24議案を可決

—平成27年度各会計歳入歳出決算を認定—

新しい
年を迎えて

新年おめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、新たな希望と抱負を胸に、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日ごろから市議会に対し、ご理解とご協力を賜り、市議会を代表して厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックで日本選手団が史上最多のメダルを獲得するなど、明るい話題があった一方で、熊本地震、鳥取県中部地震、また台風10号の発生により各地で大きな被害が発生するなど、災害に対する備えを忘れてはならないことを、改めて心に刻んだ年でもありました。

小平市議会におきましては、災害時に議会としてどのように対応するか、その基本的な方針を示した、小平市議会災害時対応指針を策定するとともに、議会開会中の防災を想定した避難訓練を実施いたしました。平時からのこうした取り組みを通して、災害時に対しても、市議会としての役割を十分に発揮できるように備えてまいります。

また、議会改革の一環として、各常任委員会で取り組んでいる政策立案・政策提言につきまして、総務委員会が12月定例会で提言したことを初めとして、ほかの常任委員会においても提言等を行っていく予定です。これからも、市民の皆様にとってわかりやすく、開かれた市議会を目指し、さらなる議会改革を進めていくとともに、自らの政策形成能力を高め、市民の皆様への負託に応えられるよう努めてまいります。

新春に臨み、市議会に対しさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして実り多い一年となりますよう心より祈念いたします。新年のごあいさつとさせていただきます。



副議長
滝口幸一



議長
宮寺賢一

◆議員の寄附行為や時候のあいさつ状は
禁止されています。

議員は、選挙区内の人に、お金や物を贈ることや、時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことは法律で禁止されていますので、ご理解をお願いいたします。

